



各 位

2021年10月22日

会 社 名 昭 和 パ ッ ク ス 株 式 会 社  
 代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 小 野 寺 香 一  
 (JASDAQ・コード3954)  
 問 い 合 わ せ 先 専 務 取 締 役 管 理 本 部 長 飯 崎 充  
 T E L (03)3269-5111

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最新の業績動向を踏まえ、2021年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

(連結)

2022年3月期第2四半期累計

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰 属する四半期純 利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	10,400	515	590	403	90.77
今回修正予想(B)	10,845	740	825	575	129.50
増減額(B-A)	445	225	235	172	-
増減率(%)	4.3	43.7	39.8	42.7	-
前年同期実績	10,053	615	692	481	108.50

2022年3月期通期

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰 属する当期純利 益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	20,500	1,088	1,228	855	192.57
今回修正予想(B)	21,300	1,240	1,400	970	218.47
増減額(B-A)	800	152	172	115	-
増減率(%)	3.9	14.0	14.0	13.5	-
前年同期実績	19,616	1,169	1,320	900	202.80

(注) 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用したため、上記の連結業績予想は当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前期及び対前年同四半期増減額、増減率及び前年同期実績については、2021年3月期に当該会計基準等を適用したと仮定して算定した数値を記載しております。

(個別)

2022年3月期第2四半期累計

	売上高 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	7,700	306	219	49.32
今回修正予想(B)	7,955	465	335	75.45
増減額(B-A)	255	159	116	-
増減率(%)	3.3	52.0	53.0	-
前年同期実績	-	-	-	-

2022年3月期通期

	売上高 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	15,400	710	510	114.86
今回修正予想(B)	15,700	835	600	135.13
増減額(B-A)	300	125	90	-
増減率(%)	1.9	17.6	17.6	-
前年同期実績	14,644	834	587	132.41

(注) 1. 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用したため、上記の個別業績予想は当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前期及び対前年同四半期増減額、増減率及び前年同期実績については、2021年3月期に当該会計基準等を適用したと仮定して算定した数値を記載しております。

2. 当社は、2021年3月期第2四半期においては、個別の四半期財務諸表を開示していないため、2021年3月期第2四半期連結累計期間の個別実績の記載をしておりません。

修正の理由

当初は、樹脂原料の値上がりや設備投資による減価償却費の増加を見込んでおりましたが、本格的に反映されるのが想定よりも遅れ、また経費抑制を継続したことにより第2四半期連結累計期間の業績が当初予想を上回る見通しとなりました。

第3四半期以降は樹脂原料が当初の想定以上に値上がりする情勢であり、また設備投資による減価償却費が第2四半期までより増加するため、利益が圧迫されるのは確実ですが、第2四半期連結累計期間の見通しをふまえ、通期の業績予想についても上方修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上